

ARG

## 図書館のウェブ活用 - 実践編

日本図書館協会  
 中堅職員ステップアップ研修(2)  
 領域: 情報資源管理  
 日時: 2010年8月22日(日)  
 会場: 日本図書館協会  
 岡本真 (@arg)  
 アカデミック・リソース・ガイド株式会社  
 代表取締役 / プロデューサー

1

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

## (再) 講座説明

私は誰か、ここでは何をを目指すのか

2

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

### (再) 講座説明 - ML、ブログ、Twitter使用の意味

- 現役・現場のライブラリアンへの苦言として:
  - インターネット利用の実体験の乏しさ
    - すでにインターネットは図書館資料の時代
      - システム調達・導入時の交渉能力にも影響
    - 個人レベルでの豊富な実体験の力
      - 個人の経験を組織の業務に反映できる時代
  - ML、ブログ、Twitterですること:
    - 課題へ取り組む過程での自分の考えや悩みを記す。
    - 受講者間でアイデアを出し合い、刺激し合う。
    - 受講者外のコミュニティーパワーを実感できれば最高。

3

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

### (再) 講座説明 - コミュニケーションの実践

発言する機会  
 全員必ず  
 捉

共通の理解と認識

4

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

## 実践編

1ヶ月の成果を!

5

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

### 課題 - ブログ、Twitter × 図書館

- Twitter/ブログを使った新しいサービスを実際に一つは、つくる。 **開設**
- そして、実際に運用してみた経験に基づき実務への導入課題を洗い出し、実務への導入を前提とした提案書をまとめ、それをブログで公開する。 **提案**
- 当日は自分の作品の目的と機能、運用結果と実務導入への提案を5分で発表する。 **発表**

6

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

## 発表の構成と注意点

- 構成
  - 個別報告(全員) - 約2時間
    - 持ち時間(報告5分 / 質疑5分)
  - 全体討議(全員) - 約20分
- 注意点
  - 必ず、時間内に話しきる。
    - アイコンタクトする人を決めておく
  - 必ず、他の参加者の報告にコメントする。
    - 建設的批判を歓迎します。

7

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

## 評価と表彰

- 位置づけと役割
  - 発表者:
    - 企画の採用を願う提案者の立場
  - 聴講者:
    - 提案の採否を決める決裁者の立場
- 評価の方法
  - 承認、条件付き承認、却下のいずれかを選択する
  - 承認した場合、今後の実現に向けて力になる


8

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

## 参考: U40 - Future Librarian

- 思想: U40 - Future Librarian宣言(案)
  1. 図書館をもっと元気で、すばらしい未来を生み出す場にするために汗をかき、智慧を絞る。
  2. 図書館に対して関心を持つすべての人々に対して、常にオープン。
  3. 上の世代のこれまでの尽力に思いを馳せつつ、下の世代を育て、図書館コミュニティの持続的な発展のためにふるまう。
- 行動: 今年2回
  - 9月: 全国図書館大会@奈良
  - 11月: 図書館総合展@横浜
- 希望:
  - 事務局への参加
    - 各拠点会場の立ち上げ
      - 現在: 奈良、仙台、山形、宇都宮、東京、名古屋、岡山、愛媛、山梨



9

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

## 参考: 全国図書館大会第16分科会

- テーマ:
  - 「Future Librarian」に向けたネットワーク事例ショーケース
- 日時:
  - 2010年9月17日(金)午後
- 内容:
  - U40 - Future Librarian, Lifo, Mulu, 図書館員で集まって飲む会@関西、図書館情報学若手の会(ALIS)からの事例報告とネットワーキング



10

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

## 参考: Code4Lib JAPAN


- Code4Lib JAPAN Lift Off
  - 日時: 8/28(土) 14:00~16:00
  - 場所: 京都大学東京オフィス(品川)
- 第1回Code4Lib JAPAN Workshop
  - 日時: 9/24(金)~9/25(土)
  - 場所: 山中湖情報創造館
- Code4Lib JAPAN Meeting & Exhibits 2010
  - 日時: 11/24(水) 10:30~12:00
  - 場所: パシフィコ横浜

11

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.

ARG

## ご清聴に感謝、質問はお気軽に



岡本真

カデミック・リソース・ガイド株式会社  
代表取締役/プロデューサー

12

ACADEMIC RESOURCE GUIDE Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 All Rights Reserved.